

水泳コーチ3 資格概要

2019年4月1日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本水泳連盟		
養成目的		ジュニアナショナルチームコーチ(ヘッドコーチを除く)、国民体育大会監督、都道府県内選抜チーム等の監督、日本スポーツマスターズ監督などにあたる指導者を養成する。		
役割		水泳競技における専門的な指導能力を活かし、競技者の育成にあたる。広域スポーツセンターやトレーニング拠点において、有望な競技者の育成にあたる。広域スポーツセンターが実施する地域スポーツクラブの巡回指導に協力し、より高いレベルの実技指導を行う。		
養成講習会に係る内容	受講条件		受講年度の4月1日現在満20歳以上の者で、基礎水泳指導員資格取得者	
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅲ(150h)	
		専門科目	水泳専門科目(60h) ※別紙カリキュラム表参照	
	受講料	共通科目	共通科目Ⅲ:20000円(税抜)／教師:56000円(税別)※別途リファレンスブック代:3000円(税抜)	
		専門科目	競技団体によって別途定める	
		スタートコーチ	円()	
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する	
		専門科目	<ul style="list-style-type: none"> ■講習会 公認水泳コーチ3養成講習会 ■検定試験 検定試験及びレポート審査による。 ■審査 競技力向上コーチ委員会において審査する。 ■免除要件 (公財)日本水泳連盟公認水泳コーチ3・コーチ4規定実施細則による 	
	登録に係る内容	登録料(4年間)		基本登録料:10,000円
				資格別登録料:10,000円
		初期登録手数料(初回登録時のみ):3,000円		
更新登録要件		(公財)日本水泳連盟競技力向上コーチ委員会が実施するコーチ3研修会を毎年受けなければならない。		
特記事項				

公認水泳コーチ3

2019年4月1日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目の特性に応じた 基礎理論	①	水泳競技概説(各種目の競技規則)	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	②	トレーニング科学(バイオメカニクス、水泳の生理学)	6.00 h	2.00 h	8.00 h
	③	心理学(水泳の心理学とメンタルトレーニング)	4.00 h	2.00 h	6.00 h
	④	メディカルコンディショニング(栄養学・医学・トレーナー)	8.00 h	6.00 h	14.00 h
	小計		20.00 h	12.00 h	32.00 h
② 指導理論	①	トレーニング法(各種目におけるトレーニング法)	4.00 h	4.00 h	8.00 h
	②	コーチング法(コーチングに必要な基本的指導術)	8.00 h	4.00 h	12.00 h
	小計		12.00 h	8.00 h	20.00 h
③ 実技	①	指導実習(トレーニング法の実践)	4.00 h	0.00 h	4.00 h
	②	指導実習(コーチング法の実践)	4.00 h	0.00 h	4.00 h
	小計		8.00 h	0.00 h	8.00 h
			40.00 h	20.00 h	60.00 h